

平成24年行政事業レビューシート

(文部科学省)

事業名	鑑賞・体験機会等充実のための事業推進	担当部局庁	文化庁	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	昭和47年度	担当課室	文化財部伝統文化課 文化財部美術学芸課 文化財部記念物課 文化財部参事官(建造物担当)	伝統文化課長 湊屋 治夫 美術学芸課長 江崎 典宏 記念物課長 矢野 和彦 参事官(建造物担当) 村田 健一			
会計区分	一般会計	施策名	XⅢ-2 文化財の保存及び活用の充実				
根拠法令(具体的な条項も記載)	文化芸術振興基本法 第10条、13条、14条	関係する計画、通知等	文化芸術の振興に関する基本的な方針(第3次基本方針) (平成23年2月8日閣議決定)				
事業の目的(目指す姿を簡潔に、3行程度以内)	文化財を鑑賞する機会を充実することにより、我が国の歴史と文化に対する理解を促進し、国際親善の推進、伝統文化の保存や継承及び後継者の養成等に寄与することを目的とする。						
事業概要(5行程度以内。別添可)	<ul style="list-style-type: none"> 文化遺産オンライン構想の推進 文化遺産のアーカイブ化を推進するとともに、全国の博物館・美術館等の文化財等の文化遺産情報を集約化し、インターネットで公開する取組を進める。 無形文化財等公開活用等事業 無形文化財等についての公開事業を継続的に実施することで、国民の無形文化財等の保存伝承に対する理解の向上を図る。 文化財海外交流展 欧米やアジア諸国における博物館・美術館との共催により、日本古美術品に関する海外展を開催する。 「国民のたから」鑑賞機会の充実 毎年、文化庁が新たに購入した文化財や、国が新たに指定した国宝・重要文化財等を国立博物館等の施設において展示公開する。 発掘された日本列島展 全国の発掘調査において出土した貴重な遺物や史跡整備後の活用事例など、発掘調査の意義と重要性について国民への理解を図る。 世界遺産普及活用事業 世界遺産登録を目指す個々の遺産を対象に、その遺産の登録の可能性及び価値について海外の専門家から意見聴取等を行う。また、世界遺産登録を目指す自治体に対し、国際専門家会議の開催等の支援を行う。 世界遺産戦略強化事業(平成24年度から) 世界遺産条約40周年記念最終会合の国内開催等を通じて、世界遺産に関する取組のこれまでの成果や保全管理の課題等を明らかにし、国内の意識醸成及び海外への発信等を行うとともに、国際諮問機関等(ユネスコ、イコモス等)との交流を通じて、我が国の世界遺産政策の戦略強化を図る。 伝統音楽等の普及促進支援事業 伝統音楽の正しい知識・技能を指導者等に教授するために実演家団体等が行う伝統音楽等の普及を促進する取組に対して支援する。 NPO等による文化財活用事業の推進 NPO等による優れた文化財管理活用の取組を支援してモデル事例を創出するとともに、保存活用事例をマニュアル、ホームページ等で公開・共有する。 NPO等による文化財建造物の管理活用の推進事業 文化財建造物の管理・活用に関する指導や文化財建造物の所有者等に代わる管理、活用を担う人材及び団体を育成し、新たな管理活用体制を創出することで文化財建造物の適切な維持管理と積極的な活用が図られる仕組みを構築し、これを普及させる。 文化財ドクター派遣事業 「東日本大震災文化財被災建造物復旧支援事業」に基づき、専門家を派遣し、震災により被災した文化財である建造物の被災状況調査及び所有者・管理団体等の要請による応急措置・復旧に向けての技術的指導を実施する。 						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額(単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
	予算の状況	当初予算	349	328	396	361	503
		補正予算	-	-	-	-	-
		繰越し等	-	-	-	-	-
		計	349	328	396	361	503
	執行額	296	267	316	-	-	
執行率(%)	84.8%	81.2%	79.8%	-	-		
成果目標及び成果実績(アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値(年度)
	文化遺産オンライン構想の推進 文化遺産オンラインへの訪問ページ数	成果実績	ページ	884,567	863,989	1,016,237	1,050,000
		達成度	%	-	-	-	-
	無形文化財等公開活用等事業 選定保存技術シンポジウムの来場者数	成果実績	人	1,000	4,500	36,000	-
		達成度	%	-	-	-	-
	文化財海外交流展 海外交流展の来場者数	成果実績	人	378,327	391,275	52,316	-
		達成度	%	-	-	-	-
	「国民のたから」鑑賞機会の充実 文化財購入文化財展等の来場者数(新指定展は除く)	成果実績	人	134,862	17,190	3,593	-
		達成度	%	-	-	-	-
	発掘された日本列島展 発掘された日本列島展への来場者数	成果実績	人	84,463	123,572	135,143	-
		達成度	%	-	-	-	-
	世界遺産普及活用事業 世界遺産一覧表への推薦案件は、文化遺産については年1件と定められており、毎年推薦を行うというものではなく、準備が整ったものから順次推薦を行うものであることから、定量的な成果を示す性質の事業ではない。	成果実績	件	-	-	-	-
		達成度	%	-	-	-	-
	伝統音楽等の普及促進支援事業 事業の実施件数	成果実績	件	-	-	29	-
達成度		%	-	-	-	-	
NPO等による文化財建造物の管理活用の推進事業 事業の実施件数	成果実績	件	-	-	4	-	
	達成度	%	-	-	80%	-	

活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標	単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	文化遺産オンライン構想の推進 情報掲載件数	活動実績 (当初見込み)	件	65,544	66,748 ()	94,029 ()
無形文化財等公開活用等事業 選定保存技術シンポジウムの来場者数	活動実績 (当初見込み)	件	1	1 (1)	1 (1)	1 (1)
文化財海外交流展 海外展の開催回数	活動実績 (当初見込み)	回	2	3	2 2	2 (2)
「国民のたから」鑑賞機会の充実 文化財購入文化財展等の開催回数	活動実績 (当初見込み)	回	3	2	3 (3)	3 (3)
発掘された日本列島展 「発掘された日本列島展」の開催館	活動実績 (当初見込み)	館	5	6 (5)	5 (5)	— (5)
世界遺産普及活用事業 国際専門家会議の実施件数	活動実績 (当初見込み)	回	6	7 (7)	7 (7)	— (12)
伝統音楽等の普及促進支援事業 事業の実施件数	活動実績 (当初見込み)	件			29 (96)	— (66)
NPO等による文化財建造物の管理活用の推進事業 事業の実施件数	活動実績 (当初見込み)	件			4 (5)	— (5)
単位当たり コスト	文化遺産オンライン構想の推進 42,776,579(円/年)	算出根拠	年間の保守・開発コスト			
	無形文化財等公開活用等事業 12,258,635(円/回)	算出根拠	選定保存技術関連シンポジウム開催経費 12,258,635円 / 1回			
	文化財海外交流展 32,168,500(円/回)	算出根拠	一回あたりの開催コスト 64,337,000円 / 2回			
	「国民のたから」鑑賞機会の充実 23,070,000(円/回)	算出根拠	一回あたりの開催コスト 46,140,000円 / 2回			
	発掘された日本列島展 4,399,984(円/館)	算出根拠	全体経費に対する開催館数により算出 21,999,920円 / 5館			
	世界遺産普及活用事業 2,614,038(円/回)	算出根拠	一回あたりの国際会議開催コスト 18,298,269円 / 7回			
	伝統音楽等の普及促進支援事業 614,144(円/件)	算出根拠	伝統音楽等の普及促進支援事業の1事業あたりの平均コスト 17,810,176円 / 29件			
	文化財ドクター派遣事業 12,501,772(円/回)	算出根拠	一事業あたりのコスト 12,501,772円 / 1事業			
	NPO等による文化財建造物の管理活用の推進事業 1,218,511(円/回)	算出根拠	一事業あたりのコスト 4,874,044円 / 4件			
平成 24・ 25 年度 予算 内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由		
	諸謝金	21百万円	15百万円			
	職員旅費	17百万円	43百万円			
	委員等旅費	18百万円	17百万円			
	外国人招へい旅費	14百万円	4百万円			
	庁費	139百万円	124百万円			
	情報処理業務庁費	40百万円	88百万円			
	文化芸術振興委託費	113百万円	212百万円			
計	361百万円	503百万円	※表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計は一致しない			

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	本事業は、無形・有形に関わらず、我が国の貴重な文化や文化遺産を後世に継承するために、各種情報の集約や公開などを行っているものであるが、全国各地の無形・有形文化財が対象となることから、これらを総合的・一体的に公開するためにも国が実施する必要があるものである。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	各事業の委託等に当たっては、企画競争入札を行う等、費用対効果を高めるよう努めている。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	各事業とも、広く国民が我が国の文化に触れる機会を設けることで、その普及啓発の向上を図っている。 なお、世界遺産条約40周年記念最終会合については、世界遺産条約の所管官庁である、外務省、環境省、林野庁とともに共催し、適切な役割分担を行っている。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名 世界遺産条約40周年記念会合開催費(外務省、環境省、林野庁)	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>本事業においては、文化財の鑑賞機会を充実させることにより、我が国の歴史文化等への理解を深め、伝統文化等の保存・継承、後継者の育成等に寄与することを目的に、各種事業の実施を通して、国民が広く鑑賞・体験機会を得られるよう事業の推進を図った。</p> <p>各事業を行うに当たっては、常に費用対効果を意識するとともに、競争の公平性が保たれるよう努めた。</p> <p>平成23年度については、東日本大震災に伴う「文化財ドクター派遣事業」を急遽実施し、被災した文化財建造物の調査等を実施した。そのため、NPO等による文化財建造物の管理活用の推進事業については、採択事業数を減らすといった措置を講じた。文化財ドクター派遣事業の成果については、今後の文化財保護行政及び発生が予想される東南海地震等各種の災害対応に資する。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	<p>1. 事業評価の観点：本事業は、鑑賞・体験機会等の充実を図るための展示事業や調査研究事業等により構成されており、予算執行状況の観点から検証を行った。（「世界遺産戦略強化事業」は平成24年度新規事業）</p> <p>2. 所見：本事業は平成23年度決算において不用額が生じていることから、その要因を分析した上で、予算執行の実績を適切に概算要求額に反映すべきである。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点（概算要求における反映状況等）			
縮減	<p>本事業の実施に当たっては、企画競争を実施するなどして、競争性・公平性・透明性を確保しつつ、効果的・効率的な実施を図ったところである。今後も、契約に当たっては、事業の目的及びその成果目標について十分な説明を行い、競争への参加を促すなどにより、更に効果的・効率的な実施に努める。また、平成23年度決算で生じた不用額を踏まえ、文化遺産オンラインの運用に必要な保守費等の積算や、世界遺産普及活用事業に係る委託業務件数等を見直し、概算要求において▲6百万円を反映した。</p>		
補記（過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			
<p>【根拠法令】</p> <p>① 文化芸術振興基本法 URL: http://www.bunka.go.jp/bunka_gyousei/kihonhou/kihonhou.html</p> <p>【関係する計画、通知等】</p> <p>① 文化芸術の振興に関する基本的な方針（第3次基本方針） URL: http://www.bunka.go.jp/bunka_gyousei/housin/kihon_housin_3ji.html</p>			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	0473	平成23年行政事業レビュー	0393

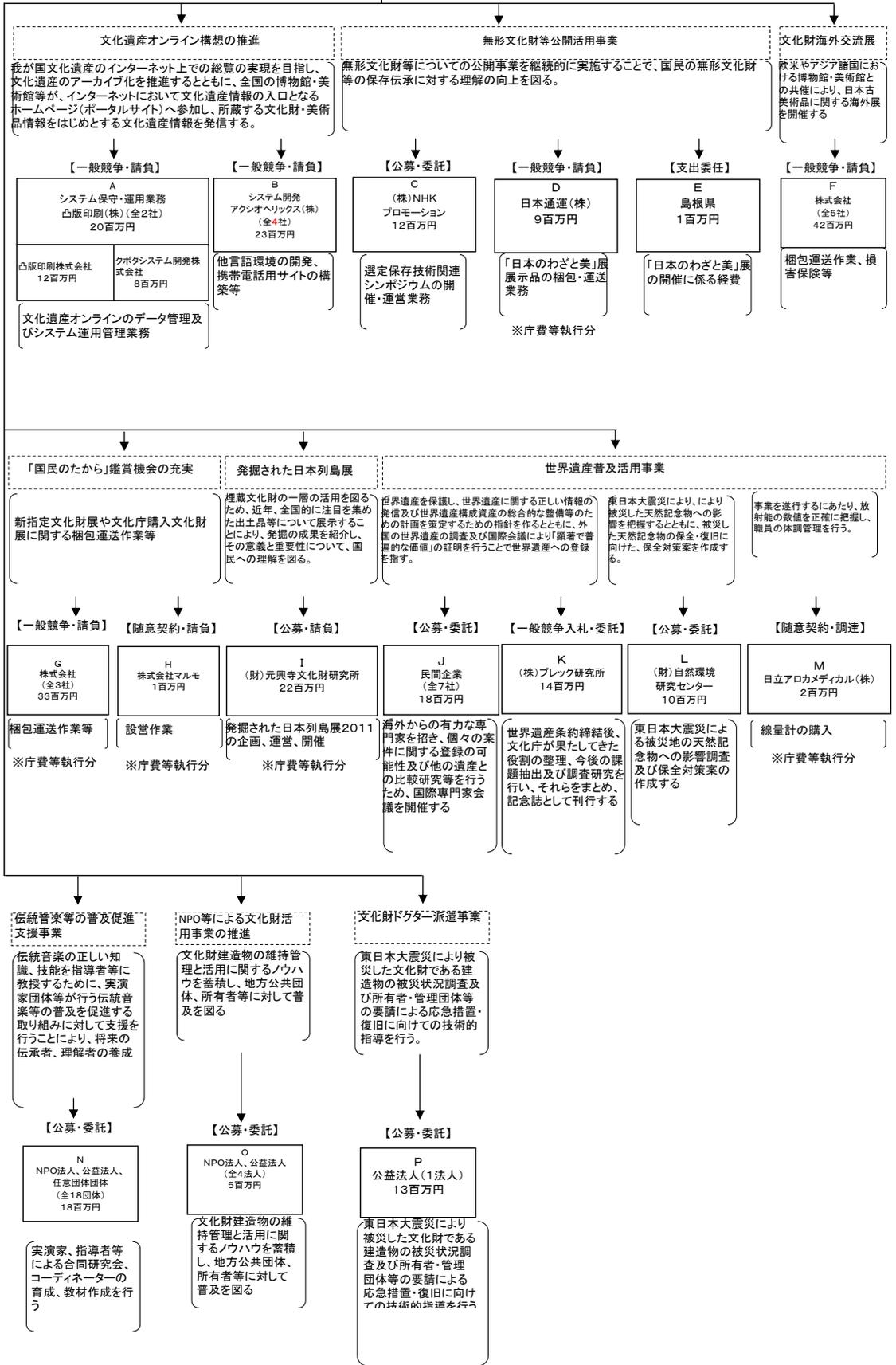
※平成23年度実績を記入

文化庁
316百万円

諸謝金 4百万円
職員旅費 22百万円
委員等旅費 5百万円
外国人招へい旅費 2百万円
情報処理業務庁費 7百万円
庁費 35百万円
文化芸術振興委託費 13百万円

を含む。

※上記費目は消耗品等、一件1百万円以上のものはない。



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」において
 ブロックごとに
 最大の金額
 が支出されて
 いる者につい
 て記載する。
 費目と使途の
 双方で実情
 が分かるよう
 に記載)

A.凸版印刷株式会社			E.島根県		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
情報処理 業務庁費	常駐管理運用費用	12	その他	諸謝金、委員等旅費	1
計		12	計		1
B.アクシオヘリックス株式会社			F.日本通運(株)		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
情報処理 業務庁費	文化遺産オンライン開発	12	役務費	保税運送に係る経費、輸出通関等の書類作成 に係る経費、輸出梱包費等	14
計		12	計		14
C.(株)NHKプロモーション			G.日本通運(株)		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	展示会場設営、印刷物作成等	4	役務費	梱包運送作業	11
旅費	出展団体旅費	3			
借損料	会場使用料、備品・映像機器借料	2			
人件費	シンポジウムの準備、開催・運営スタッフ の人件費	1			
一般管理費		1			
その他	諸謝金、通信運搬費等	1			
計		12	計		11
D.日本通運(株)			H.(株)マルモ		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
役務費	「日本のわざの美」展出品物の梱包・ 運送業務	9	役務費	設営作業	1
計		9	計		1

費目・使途
 (「資金の流れ」において
 ブロックごとに最大の金額が
 支出されている者について記
 載する。費目と使途の双方で
 実情が分かるように記載)

I.財団法人元興寺文化財研究所			M.日立アロカメディカル(株)		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	賃金	9	備品購入費	線量計購入	2
輸送費	展示物等輸送	3			
会場設営費	会場設営	3			
旅費	開催館への出張等	2			
消耗品費	集荷・返却用梱包材料等	1			
印刷費	展示物資料印刷	1			
役務費	パネル制作	1			
一般管理費		2			
計		22	計		2
J.株式会社SAP			N.特定非営利活動法人日本伝統芸能教育普及協会<むすびの会>		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
諸謝金	通訳コーディネート等	3	借損料	会場借料、楽器借料	1
旅費	打合せ等旅費	0.3	諸謝金	講師謝金、会議出席謝金	1
雑役務費		0.4	その他	消耗品、通信運搬費、雑役無費	1
一般管理費		0.4			
その他	通信運搬費(0.02)、消費税(0.08) ※表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げ と合計は一致しない	0.1			
計		4	計		3
K.株式会社プレック研究所			O.一般社団法人ノオト		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	賃金	11	事業費	NPO等による文化財建造物の管理活用の推 進事業に係る経費	2
役務費		1			
消費税		1			
一般管理費		1			
その他	諸謝金(0.06)、消耗品費(0.02)、会議 費(0.01)、旅費(0.01) ※表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げ と合計は一致しない	0.1			
計		14	計		2
L.財団法人自然環境研究センター			P.一般社団法人日本建築学会		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	賃金	7	事業費	「文化財ドクター派遣事業」の実施に係る経費	13
旅費	調査旅費、委員会出席者旅費	1			
諸謝金	委員会出席者謝金	0.4			
印刷製本費	報告書印刷	0.2			
消費税相当額		0.5			
一般管理費		0.8			
	※表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げ と合計は一致しない				
計		10	計		13

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	凸版印刷株式会社	文化遺産オンラインのデータ管理及びシステム運用管理業務	12	1	90.9%
2	クボタシステム開発株式会社	文化財管理台帳システム保守	8	1	85.0%

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	アクシオヘリックス株式会社	文化遺産オンライン開発における多言語環境整備を含む各種環境整備	12	1	98.3%
2	日本電話施設株式会社	「国指定文化財等データベース」ホスティング化及びシステム改修業務	4	2	85.6%
3	日本電話施設株式会社	「国指定文化財等データベース」携帯電話用サイト構築業務	3	6	81.3%
4	株式会社パスコ	文化財管理台帳システムバージョンアップ業務	3	2	48.8%

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)NHKプロモーション	選定保存技術関連シンポジウムの開催、運営業務	12	企画競争	—

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	日本通運(株)	「日本のわざと美」展览展示品の梱包・運送業務	9	1	100.0%

E.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	島根県	支出委任	1	—	—

F.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	日本通運(株)	保税運送に係る経費、輸出通関等の書類作成に係る経費、輸出梱包費等	14	1	98.9%
2	ヤマトロジスティクス(株)	保税運送に係る経費、輸出通関等の書類作成に係る経費、輸出梱包費等	10	2	72.1%
3	日本通運(株)	保税運送に係る経費、輸出通関等の書類作成に係る経費、輸出梱包費等	9	1	100.0%
4	あいおいニッセイ同和損害保険(株)	海外展における集荷・運送・展示作業に係る損害保険	7	2	73.1%
5	日本興亜損害保険(株)	海外展における集荷・運送・展示作業に係る損害保険	2	3	73.3%

G.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	日本通運(株)	新指定候補文化財の梱包・運送作業	11	1	86.1%
2	日本通運(株)	海外日本古美術展(帰国展)梱包・運送作業	10	2	99.5%
3	ヤマトロジスティクス(株)	新指定候補文化財の梱包・運送作業	7	2	78.4%
4	日本通運(株)	「新たな国民のたから」展の梱包・運送作業	5	2	75.0%

H.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)マルモ	設営作業	1	随意契約	100%

I.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)元興寺文化財研究所	発掘された日本列島展2011の開催	22	企画競争	—

J.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)SAP	「富岡製糸場と絹産業遺産群の世界遺産登録」に向けた国際会議の開催	4	企画競争	—
2	(株)JTBコミュニケーションズ	「百舌鳥・古市古墳群」の世界遺産登録に向けた国際専門家会議の開催	3	企画競争	—
3	(株)アウルズ	「宗像・沖ノ島と関連遺産群」世界遺産登録に向けた国際専門家会議の開催	3	企画競争	—
4	(株)SAP	「九州・山口の近代化産業遺産群」の世界遺産登録に向けた国際専門家会議の開催	2	企画競争	—
5	(株)アウルズ	「九州・山口の近代化産業遺産群」の世界遺産登録に向けた国際専門家会議の開催	2	企画競争	—
6	(株)イベント・コンベンション・プロ	「北海道・北東北を中心として縄文遺跡群」の世界遺産登録に向けた国際専門家会議の開催	2	企画競争	—
7	(株)SAP	「金を中心とする佐渡鉱山の遺産群」の世界遺産登録に向けた国際専門家会議の開催	2	企画競争	—

K.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ブレック研究所	世界文化遺産に対する文化庁の役割の整理、課題整理、調査研究及び記念誌の発行	14	2	90.8%

L.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)自然環境研究センター	東日本大震災による天然記念物への影響等把握にかかる調査	10	企画競争	—

M.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	日立アロカメディカル(株)	線量計の購入	2	随意契約	—

N.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	特定非営利活動法人日本伝統芸能教育普及協会<むすびの会>	伝統音楽普及促進支援事業の実施業務	3	企画競争	—
2	徳島県邦楽協会	伝統音楽普及促進支援事業の実施業務	1	企画競争	—
3	財団法人鎌倉能舞台	伝統音楽普及促進支援事業の実施業務	1	企画競争	—
4	特定非営利活動法人日本伝統芸能教育普及協会<むすびの会>	伝統音楽普及促進支援事業の実施業務	1	企画競争	—
5	社団法人長唄協会	伝統音楽普及促進支援事業の実施業務	1	企画競争	—
6	皐風会	伝統音楽普及促進支援事業の実施業務	1	企画競争	—
7	たつじんくらぶ	伝統音楽普及促進支援事業の実施業務	1	企画競争	—
8	特定非営利活動法人邦楽指等百ネットワーク21北九州支部知啓会	伝統音楽普及促進支援事業の実施業務	1	企画競争	—
9	公益財団法人日本伝統文化振興財団	伝統音楽普及促進支援事業の実施業務	1	企画競争	—
10	皐風会	伝統音楽普及促進支援事業の実施業務	1	企画競争	—

O.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	一般社団法人 ノオト	平成23年度「NPO等による文化財建造物の管理活用の推進事業」の実施	2	企画競争	—
2	社団法人 沖縄県建築士会	平成24年度「NPO等による文化財建造物の管理活用の推進事業」の実施	1	企画競争	—
3	特定非営利活動法人 信州伝統的建造物保存技術研究会	平成25年度「NPO等による文化財建造物の管理活用の推進事業」の実施	1	企画競争	—
4	社団法人 富山県建築士会	平成26年度「NPO等による文化財建造物の管理活用の推進事業」の実施	0.5	企画競争	—

P.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	一般社団法人 日本建築学会	「文化財ドクター派遣事業」の実施	13	企画競争	—